

ウ 地域の安全 ※小学部生活科の「イ 安全」と関連するもの
小学部生活科「コ 社会の仕組みと公共施設」も中学部社会科「ウ 地域の安全」の内容との関連を踏まえて指導すること

| 生 活 | | | | 社 会 | | | | | |
|--|---|---|--|--|--|--|--------------------------|--|--|
| イ 安全 | | | | ウ 地域の安全 | | | | | |
| 小学部 1段階 | | | | 小学部 2段階 | | | | | |
| 小学部 3段階 | | | | 小学部 3段階 | | | | | |
| イ 安全 | 危険なことや危険な場所等における安全に関わる初歩的な学習活動 | | | 遊具や器具の使い方、避難訓練等の基本的な安全や防災に関わる学習活動 | | | 交通安全や避難訓練等の安全や防災に関わる学習活動 | | |
| | 思考表 | (ア) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとすること。 | | (ア) 身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとすること。 | | (ア) 日常生活の安全や防災に関心を持ち、安全な生活をするよう心がけること。 | | (ア) 地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが分かること。 | |
| | 知 技 | (イ) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けること。 | | (イ) 安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けること。 | | (イ) 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けること。 | | (イ) 地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現すること。 | |
| | 【 危 険 防 止 】 | | | | 【 危 険 防 止 】 | | | | |
| | 指導内容 ・危険な場所について知ること ・身の回りにある小さな玩具や硬貨などを決して口に入れないこと ・階段や段差などに注意して歩くこと | | | | 指導内容 ・危険な場所や状況を知ること ・身の回りや状況を知らせ自分から回避するなど、適切な対応がとれること | | | | |
| | 日常生活の指導：安全な学校生活・校内の安全な移動 | | | | | | | | |
| | 遊びの指導：安全に集団遊びをする | | | | 遊びの指導：安全に集団遊びをする | | | | |
| | 生活単元学習：中庭や遊具で安全に遊ぶ | | | | 生活単元学習：中庭や遊具で安全に遊ぶ | | | | |
| | 生活単元学習：校内探検（危険な場所） | | | | 生活単元学習：校内探検（危険な場所） | | | | |
| | 生活単元学習：安全に遊びや活動を行う | | | | 生活単元学習：安全に遊びや活動を行う | | | | |
| 【 交 通 安 全 】 | | | | 【 交 通 安 全 】 | | | | | |
| 指導内容 ・信号や標識に従うこと ・道路を横断すること | | | | 指導内容 ・信号や標識に従うこと ・道路を横断すること | | | | | |
| 日常生活の指導：一人通学練習・一人通学 | | | | 日常生活の指導：一人通学練習・一人通学 | | | | | |
| 教師と一緒に体験し、安全に通行しようとする | | | | 教師と一緒に体験し、安全に通行しようとする | | | | | |
| 生活単元学習：校外歩行 | | | | 生活単元学習：校外歩行 | | | | | |
| 【 避 難 訓 練 】 | | | | 【 避 難 訓 練 】 | | | | | |
| 指導内容 ・教師と一緒に避難すること ・指示に従って避難すること | | | | 指導内容 ・教師と一緒に避難すること ・指示に従って避難すること | | | | | |
| 日常生活の指導：朝の会・帰りの会（避難訓練に関する話題） | | | | 日常生活の指導：朝の会・帰りの会（避難訓練に関する話題） | | | | | |
| 避難時に友達と一緒に適切に行動しようとする | | | | 避難時に友達と一緒に適切に行動しようとする | | | | | |
| 【 交 通 安 全 】 | | | | 【 交 通 安 全 】 | | | | | |
| 交通安全や犯罪などの事故や事件を防ぐこと | | | | 交通安全や犯罪などの事故や事件を防ぐこと | | | | | |
| 警察署が中心となって、消防署、市役所、病院、放送局、地域の町内会や自治会、学校、PTAその他の関係の諸団体が協力、連携して交通安全運動や防犯活動を展開していること | | | | 警察署が中心となって、消防署、市役所、病院、放送局、地域の町内会や自治会、学校、PTAその他の関係の諸団体が協力、連携して交通安全運動や防犯活動を展開していること | | | | | |
| 保護者による地域の巡回、「子ども110番の家」の設置など、地域の人々が事故防止や防犯に協力していること | | | | 保護者による地域の巡回、「子ども110番の家」の設置など、地域の人々が事故防止や防犯に協力していること | | | | | |
| 地域の交番や駐在所の警察官が地域、トロールや道案内、住民の様々な相談を行っていること | | | | 地域の交番や駐在所の警察官が地域、トロールや道案内、住民の様々な相談を行っていること | | | | | |
| 社会（警察署の見学）or 生単（避難訓練など「特別活動」との関連）：地域の安全を守る ①事故や事件からまちを守る 地域の安全を守るため、警察署などの関係機関が地域の人々と協力していることが分かる。 | | | | 社会（警察署の見学）or 生単（避難訓練など「特別活動」との関連）：地域の安全を守る ①事故や事件からまちを守る 地域の安全を守るため、警察署などの関係機関が地域の人々と協力していることが分かる。 | | | | | |
| ※「イ 公共施設と制度」(ア)との関連 | | | | ※「イ 公共施設と制度」(ア)との関連 | | | | | |
| 日常生活の指導：一人通学練習・一人通学 | | | | 日常生活の指導：一人通学練習・一人通学 | | | | | |
| 教師と一緒に体験し、安全に通行しようとする | | | | 教師と一緒に体験し、安全に通行しようとする | | | | | |
| 生活単元学習：校外歩行 | | | | 生活単元学習：校外歩行 | | | | | |
| 【 避 難 訓 練 】 | | | | 【 避 難 訓 練 】 | | | | | |
| 指導内容 ・教師と一緒に避難すること ・指示に従って避難すること | | | | 指導内容 ・教師と一緒に避難すること ・指示に従って避難すること | | | | | |
| 日常生活の指導：朝の会・帰りの会（避難訓練に関する話題） | | | | 日常生活の指導：朝の会・帰りの会（避難訓練に関する話題） | | | | | |
| 避難時に友達と一緒に適切に行動しようとする | | | | 避難時に友達と一緒に適切に行動しようとする | | | | | |
| 【 火 災 の 予 防 】 | | | | 【 火 災 の 予 防 】 | | | | | |
| 消防署を中心に警察署、市役所、病院、放送局、学校、水・電気・ガスを供給している機関などが普段から施設・設備の整備や点検、訓練、広報活動などに取り組む、火災の予防に努めていること | | | | 消防署を中心に警察署、市役所、病院、放送局、学校、水・電気・ガスを供給している機関などが普段から施設・設備の整備や点検、訓練、広報活動などに取り組む、火災の予防に努めていること | | | | | |
| 地域の人々が消防署への通報、避難訓練の実施、地域の消防団による防災を呼びかける活動などの火災予防に協力していること | | | | 地域の人々が消防署への通報、避難訓練の実施、地域の消防団による防災を呼びかける活動などの火災予防に協力していること | | | | | |
| 社会（消防署の見学）or 生単（避難訓練など「特別活動」との関連）：地域の安全を守る ②火事からまちを守る 地域の安全を守るため、消防署などの関係機関が地域の人々と協力していることが分かる。 | | | | 社会（消防署の見学）or 生単（避難訓練など「特別活動」との関連）：地域の安全を守る ②火事からまちを守る 地域の安全を守るため、消防署などの関係機関が地域の人々と協力していることが分かる。 | | | | | |
| ※「イ 公共施設と制度」(ア)との関連 | | | | ※「イ 公共施設と制度」(ア)との関連 | | | | | |

小3社会 (3)「地域の安全を守る働き」

| 【 防 災 】 | | | 災害や事故に対する施設・設備の配置 緊急時への備えや対応 | 自然災害に対する対応と備え |
|-----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|---|---|
| 指導内容 | ・災害や事故について知ること ・地域の施設設備について知ること | ・危険な場所に気付くとともに、身近にある安全な場所を知ること | ・防災センターや備蓄倉庫、防災無線など災害に対する施設・設備の整備 ・救急車や消火栓など事故に対する施設・設備の設置 ・地域防災訓練の実施などの備え ・緊急時において、消防署や警察署などの関係機関が、緊急指令室等を中心にネットワークを活用して相互に連携するとともに、火災、交通事故、犯罪など緊急事態が発生した時には、状況に応じて迅速かつ確実に事態に対処していること ・近隣の消防署や警察署、市役所や病院、放送局、水・電気・ガスを供給している機関などが協力していること ・消防団などの地域の人々が組織する諸団体が緊急事態に対処していること ・防災リュックや非常食の用意 ・避難経路や避難場所の確認などの家庭との連携 | ※「イ公共施設と制度」や他教科との関連 ※「オ我が国の地理や歴史」との関連(地形や地理的環境など地域の実態と災害との関係を取り上げるなど) ・土地や気候の特徴など地域の実態と、過去に地域で起きた災害を考慮し、地震災害、津波災害、風水害、火山災害、雪害などに対し、県や市、警察署や消防署、消防団などの関係機関や地域の人々が協力して、災害や事故を未然に防ぐ努力や備えをしていること ・県内で過去にどのような自然災害が発生したのか、県内で過去にどのような自然災害が発生したのか、どのような被害があったのかなどの過去の災害や事故 ・今後想定される自然災害に対処してどのような備えをしているのかなどの関係機関の協力 ・自然災害が発生した際には、県庁や市役所はもとより警察署など関係機関の連携 |
| ポイント | 教師と一緒に活動することで、危険な場所などがあることに気付くこと | 教師や友達と一緒に行動し、安全に生 | 社会(警察署や消防署の見学) or 生単(避難訓練など「特別活動」との関連): 地域の安全を守る ①事故や事件からまちを守る ②火事からまちを守る | 社会 or 生単(避難訓練など「特別活動」との関連): 中2宿泊防災訓練との関連: 自然災害にそなえるまちづくり 自分たちにできる地震への備えを考えたり選択・判断したりすることができる。 自分たちにできる水害への備えを考えたり選択・判断したりすることができる。(板橋区は、大規模水害時に、区北部の浸水リスクが高い。) ※「イ 公共施設と制度」(ア)との関連 県内で過去にどのような自然災害が発生したのか、どのような被害があったのか、今後想定される自然災害に対処してどのような備えをしているのかなどの問いを設けて、過去の災害や事故、関係機関の協力などを調べることで、地域の安全を守る活動や働きを捉え説明 |
| 日常生活の指導: 日頃の安全指導 | | | 自分が地域の一員であるという自覚につなげるために、 | 関係機関が連携を図ることで、災害時に迅速で確かな |
| 日常生活の指導: 朝の会・帰りの会(避難訓練に関する話題) | | | | 災害時に主体的な行動がとれるように、体験的に学ぶ活 |
| 生活単元学習: 校内探検(危険な場所)・校外歩行(地域の避難場所) | | | | 実際の指導に当たっては、「イ公共施設と制度」や他教科と関連を図りながら学習を進めていくこと 実際に自然災害によって被災した地域や被災が想定される地域を取り上げる際には、そこに居住していた人々や、今も居住している人々がいることを念頭に、個人の置かれている状況やプライ/ビシーなどに十分配慮すること 調べたことをもとに、危険から人々を守る活動と人々の生活を関連付けて、災害から人々を守る活動について考え表現すること |

中1段階 小3社会 (3)「地域の安全を守る働き」 / 中2段階 小4社会 (3)「自然災害から人々を守る活動」